

お知らせ

INFORMATION

No.2020-12
2020年5月
病体生理研究所

『2020年 検査案内』変更内容一覧のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

さてこの度、当研究所『2020年 検査案内』の掲載事項のうち、2019年4月以降に変更となりました、検査方法・基準値、新規掲載項目などの内容を取りまとめましたのでご案内いたします。

何卒、ご利用頂けますようご案内申し上げます。

敬具

記

【対象印刷物】

◆ 『2020年度検査案内書』

以上

2020年 検査案内変更一覧

頁	コード	検査項目	変更箇所	新	従来	変更日
2	10008	LD(LDH)	安定性	冷蔵 (14日)	冷蔵 (7日)	20200330
6	12982	リポ蛋白リパーゼ (LPL)	所要日数	3~10日	3~8日	20191206
13	17465	L-FABP (尿中L型脂肪酸結合蛋白)	検査方法	LA (ラテックス 凝集比濁法)	CLEIA	20191001
			保存方法	絶凍	冷蔵	
			所要日数	3~5日	4~6日	
16	16804	25-OHビタミンD (25VD)	検査方法	CLEIA	CLIA	20191001
			基準値	ビタミンD欠乏 ・20ng/mL以下 ・15ng/mL以下 であればより確実	設定なし	
			所要日数	4~7日	3~10日	
16	11551	ビタミンE (VE)	所要日数	8~15日	6~11日	20191206
23	11854	銅 (Cu) (蓄尿)	所要日数	3~7日	3~6日	20191206
25	11869	馬尿酸 (HA)	検査方法	LC-MS	HPLC	20200331
25	11870	メチル馬尿酸	検査方法	LC-MS	HPLC	20200331
28	17029	ラモトリギン	基準値 (単位)	2.5~15 μg/mL (trough濃度)	設定なし	20200331
28	17198	レベチラセタム	検査方法	LC-MS	LC/MS/MS	20200331
			基準値 (単位)	12~46 μg/mL (trough濃度)	設定なし	
28	17149	トピラマート	基準値 (単位)	5~20 μg/mL (trough濃度)	設定なし	20200331

頁	コード	検査項目	変更箇所	新	従来	変更日
35	10264	ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)	基準値 (単位)	午前7時～10時 7.2～63.3 pg/mL	7.2～63.3 pg/mL	20191206
40	10250	アルドステロン (血清)	所要日数	3～6日	4～7日	20191001
40	13388	アルドステロン (血漿)	所要日数	3～6日	4～7日	20191001
40	12079	レニン定量	検査方法	R I A固相法 (I R M A)	R I A固相法	20200331
40	10259	11-OHCS	所要日数	3～8日	4～8日	20191206
41	13634	17-KS7分画	容器	容器No.9	容器No.8	表記修正
42	11107	プレグナンジオール	容器	容器No.9	容器No.8	表記修正
42	11106	プレグナントリオール	容器	容器No.9	容器No.8	表記修正
43	11343	遊離HCG-β (血中) (HCG-βサブユニット)	検査方法	R I A固相法 (I R M A)	R I A固相法	20200331
43	11344	遊離HCG-β (尿中) (HCG-βサブユニット)	検査方法	R I A固相法 (I R M A)	R I A固相法	20200331
49	11167	TPA(組織ホリファイト抗原)	所要日数	3～4日	5～8日	20200330
			検査実施 施設	LSIメディエンス	日本医学臨床 検査研究所	
49	17385	A F Pレクチン分画	検査方法	LBA法 (LBA・EATA) (検査試薬変更)	LBA法 (LBA・EATA)	20200331
50	12486	SLX (シアリルLe ^x -抗原)	検査方法	R I A固相法 (I R M A)	R I A固相法	20200331
50	13039	CA602	所要日数	4～11日	4～8日	20191206
51	15171	高感度PSA	検査方法	CLEIA	CLIA	20191206

頁	コード	検査項目	変更箇所	新	従来	変更日
51	15143	PSA フリー/トータル比	基準値	Free/Total比 25 %	Free/Total比 25以上 %	
			備考	注⑦25%はPSA4.00 ~10.0ng/mLにおけ る前立腺癌と非癌（前 立腺肥大症等）との判 別に用いるカットオフ 値です。 （低値ほど前立腺癌の 確率が高くなります）	注⑦25%はグレー ゾーンにおけるカット オフ値 （低値ほど前立腺癌の 確率が高くなります）	
58	12819	心室筋ミオシン軽鎖 I （ミオシンL1）	所要日数	3~7日	3~6日	20191206
61	16391	抗MDA5抗体	所要日数	3~7日	3~10日	20200330
61	16397	抗Mi-2抗体	所要日数	3~7日	3~10日	20200330
61	16394	抗TIF1- γ 抗体	所要日数	3~7日	3~10日	20200330
65	13847	HGF （肝細胞増殖因子）	基準値 （単位）	0.39以下 ng/mL	0.40以下 ng/mL	20191206
			所要日数	3~10日	3~6日	
70	13210	抗クラミジア トラコマチスIgG	検査方法	EIA	ELISA	20191206
70	13213	抗クラミジア トラコマチスIgA	検査方法	EIA	ELISA	20191206
70	16941 16944 16947	クラミドフィラニューモニエ IgG、IgA、IgM	保存 安定性	冷蔵 （21日）	冷蔵 （7日）	20200330
83	13018	単純ヘルペスDNA（髄液）	検体 必要量	髄液 0.5 mL	髄液 1.0 mL	20200330
91	15200	白血病・リンパ腫解析検査 （LLA） CD45ゲーティング	欄外	（使用モノクローナル抗体の 記載箇所） CD1a	（使用モノクローナル抗 体の記載箇所） CD1	20200702

頁	コード	検査項目	変更箇所	新	従来	変更日
93	16475	ROS1融合遺伝子定性 (FFPE)	所要日数	5~9日	5~12日	20200331
101	62180 60097 60098 60096 62181 62182 62187 62183	第Ⅱ(2)因子 第Ⅴ(5)因子 第Ⅶ(7)因子 第Ⅷ(8)因子 第Ⅸ(9)因子 第Ⅹ(10)因子 第ⅩⅠ(11)因子 第ⅩⅡ(12)因子	検体 必要量	クエン酸Na血漿 各0.4mL 絶凍	クエン酸Na血漿 各0.3mL 絶凍	20191206
104	62111	関節液結晶検査	基準値	尿酸Na結晶 (-) ピロリン酸Ca結晶 (-)	尿酸ナトリウム結晶 (-) ピロリン酸カルシウム結晶 (-) コレステロール結晶 (-)	20200327
			検査実施 施設	京浜予防医学研究所	ファルコ バイオシステムズ	

新規掲載項目

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値・単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
46	16818	隣グルカゴン(IRG)	EDTA アプロチニ ン血漿 0.4	25 ↓ 7	絶凍	EIA	空腹時 5.4~55.0 pg/mL	4 5 11	150 ※ 生II	必ず専用容器に採血してく ださい。 溶血の影響により測定値が 低値となる可能性があります。

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値・単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
94	38117	肺癌EGFR遺伝子変異解析 Clamp	未染色 スライド 5枚	41	室温	PNA-LNA PCR Clamp 法	検出せず	5 5 10	2100 ※ 遺・染 I	
			組織 30mg (3mm角)		絶凍 (-70℃ 以下)					
			胸水 1.0		冷蔵					

□ 肺癌の治療法の選択を目的として患者本人に対して行った場合に限り、原則患者1人につき1回に限り算定できる。算定に当たっては、診療報酬明細書の摘要欄に記載する。

肺癌においては、再発や増悪から2次的遺伝子変異等が疑われ再度治療法を選択する必要がある場合にも算定できる。

「悪性腫瘍遺伝子検査」、「造血器腫瘍遺伝子検査」又は「免疫関連遺伝子再構成」のうちいずれかを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定できる。

肺癌の組織を検体とした「EGFR 遺伝子変異解析」と「EGFR 遺伝子変異解析(血漿)」を同一月中に併せて行った場合には、主たるもののみ算定できる。

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値・単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
1	32301	蛋白分画	血清 0.5	1 ↓ 5	冷蔵	キャピラ リー電気泳 動法	ALB 55.8~66.1 % α1-G 2.9~4.9 % α2-G 7.1~11.8 % β1-G 4.7~7.2 % β2-G 3.2~6.5 % γ-G 11.1~18.8 % A/G比 1.3~1.9	2 5 3	18 ※ 生I	
1	32321	尿中蛋白分画	尿 1.0	8	冷蔵	アガロース ゲル 電気泳動法		3 5 6	18 ※ 生I	

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値・単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
24	12783	セレン	血清 0.5	61	冷蔵 (21日)	原子吸光法	10.6~17.4 μg/dL	6 5 12	144 生I	

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値・単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
39	16235	メタネフリン分画	酸性 蓄尿 2 注①	8	絶凍 (28日)	LC/MS/MS	メタネフリン 0.04~0.19 ノルメタネフリン 0.09~0.33 mg/day	4 5 7	227 ※ 生II	総メタネフリン(mg/day)も 報告いたします。

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値 ・ 単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
69	16345	カンジダマンナン抗原	血清 0.8	1 ↓ 5	冷蔵	ELISA	(-)0.05未満 U/mL	3 ↓ 6	134 免疫	フィブリン除去時に竹串を使用すると、高値傾向を示す場合がありますので検体の取り扱いに十分ご注意ください。

頁	コード	検査項目	検体 必要量	容 器	保 存	検 査 方 法	基 準 値 ・ 単 位	所 要 日 数	実 施 料 判 断 区 分	備 考
73	16441	遊離L鎖κ/λ比(FLC)	血清 0.5	1 ↓ 5	冷蔵	LA	κ鎖:3.3~19.4 mg/L λ鎖:5.7~26.3 mg/L κ/λ比:0.26~1.65	3 ↓ 5	388 免疫	

中止項目

日付	中止項目		代替項目	
	項目コード	項目名	項目コード	項目名
2019年9月	17090	EGFR遺伝子変異解析	38117	肺癌EGFR遺伝子変異解析Clamp
2019年9月	17454	グルカゴン	16818	豚グルカゴン (IRG)
2019年12月	11089	デオキシコルチコステロン (DOC)		
2019年12月	12394	アンドロステロン		
2019年12月	12395	アンドロステロン		
2019年12月	11108	アンドロステンジオン		
2019年12月	12328	アンドロステンジオン		
2019年12月	11423	17-KGS(総)		
2019年12月	11424	17-KGS2分画		
2019年12月	10530	エストロゲン (総)		
2019年12月	12062	クラミジアトラコマチス抗体IgM		
2019年12月	10282	HCG(LA)	10535	HCG(CLEIA)
2020年2月	13168	ロタウイルス抗原		
2020年3月	11194	PAP (前立腺酸ホスファターゼ抗原)	13864	P S A
2020年3月	60013	トロンボテスト (T T)	60020	プロトロンビン時間 (P T)
2020年3月	12784	セレン (S e)	12783	セレン
2020年3月	17242	遊離L鎖κ/λ比	16441	遊離L鎖κ/λ比
2020年3月	10429	メタネフリン分画	16235	メタネフリン分画
2020年3月	60735	関節液結晶	62111	関節液結晶検査
2020年4月	10021	蛋白分画	32301	蛋白分画
2020年4月	10401	体液蛋白分画 (尿)	32321	尿中蛋白分画
2020年4月	10402	体液蛋白分画 (尿) (髄液)	32331	蛋白分画 (髄液)
2020年5月	10546	カンジダ抗原定量	16345	カンジダマンナン抗原

《正誤表》

ページ	コード	検査項目	訂正箇所	正	誤
S	11811	リチウム	基準値	0.40~1.20	0.40~1.00